



静内ロータリークラブ会報

2014～2015年度
会長 福嶋 尚人 幹事 大森 康正
創立 1971年(昭和46年)6月28日

2014年(平成26年)7月9日 本年度第2回例会 通算2101回例会
《 例会記録 第1回(通算2100回) 2014年(平成26年)7月2日 》
会員数 62名 出席免除会員 2名 出席 36名 欠席 24名 出席率 60.0% 前回修正 80.3%

会長の時間・・・会長 福嶋 尚人

市毛満直前会長、荒川雅喜前幹事一年間大変ご苦労様でした。

本年度は私、福嶋が静内ロータリークラブの会長を務めさせていただきます。一年間、大森幹事と力を合わせて精一杯努力をしてクラブ運営にあたりますので、会員皆様のご支援とご協力を宜しく申し上げます。

市毛満直前会長、荒川雅喜前幹事の年度を引き継ぐことになり、伝統ある静内ロータリークラブの会長として微力ながらその職責を果たしていきますので、宜しく申し上げます。

◎地区方針並びにクラブ運営方針を発表いたします。

まず、地区方針ですが羽部ガバナーは重点目標として

1. RIテーマ『ロータリーに輝きを』を推進しよう
2. 地区の戦略計画とクラブの戦略計画を推進しよう
3. 引き続き復興支援に参加しよう
4. 全クラブで地区史編集に協力しよう

の4項目を掲げています。

そのうち2つの地区戦略計画の重点課題の具体的なものとして、

1. 2510地区ロータリーデーの実施にポリオ撲滅に向けて地区・クラブ・地域社会と連携して行動しよう
2. ロータリーファミリーを通じて会員増強を
3. メディアや企業でロータリークラブの活動を広報しよう

以上の3つですが、ロータリーデーとして今年の9月14日(日)にポリオ撲滅に関してのロータリー活動をする事、会員増強として2510地区で101名の純増を目標とした方針を羽部ガバナーは立てられております。

次に静内ロータリークラブの運営方針を発表します。

まず、活動方針は羽部ガバナーの運営方針に基づいて次のようにしたいと考えております。

1. 奉仕活動に尽力し、『地域社会への参加』と『新しい人との出会い』で会員増強を
2. 地区親睦野球大会開催にあたりホストクラブとして全会員の協力を
3. 地区インターアクト年次大会ホストクラブとして青少年を支援
4. ロータリー財団への協力と復興支援に参加
5. 会員同士の交流を深め、出席率の向上と退会防止
6. ロータリーデーの実施

以上の活動方針に基づき、私は次のようにしたいと考えております。

それは、クラブ会員の退会防止と増強についてであります。現在の会員は62名ですが、平成21年度には74名の会員がおりました。

ご逝去或いは高齢になられて退会された会員もおりますが、会員になられてから5年～10年で退会された会員も少なからずおりますのでロータリークラブ活動に少しでも多く参加し、出席率の向上が退会防止につながるといいますので、親睦活動委員会をはじめとする各委員会と連携していこうと考えております。会員増強は多い年度で6名が入会された時もありますが、会員候補者となっても入会されないという事も少なからずありますので、組織増強委員会と相談して会員増強を図っていきたくて思っております。

次に、今年度は地区野球大会並びにインターアクト年次大会という大きな行事があります。静内ロータリークラブは細川ガバナーを中心として地区大会をこの静内で見事に成功した実績があります。今年度の2つの大会の遂行には皆様のご支援とご協力をよろしく願いいたします。

幹事報告・・・幹事 大森 康正

◎ 微力ではございますが、福嶋会長を支えて一年間一生懸命頑張りますので皆様方のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

- 洲本・脇町ロータリークラブより会報が届いております。
- 第64回「社会を明るくする運動」の案内が来ております。7月7日の4時からピュア前広場で行われますので大勢の会員の参加をお願いいたします。
- 9月14日・15日 に開催されます脇町ロータリークラブ創立50周年記念式典等参加の案内が届いております。大勢の会員の参加をお願いいたします。



福嶋会長による挨拶



福嶋会長と大森幹事



大森幹事による報告

委員会報告

にこにこボックス

◎親睦活動委員会(富岡豊委員長)

- 富永 信 第8グループガバナー補佐 : 静内RC例会 訪問
- 出口 弘史 第8グループガバナー補佐委員会 委員長 : 静内RC例会 訪問
- 不動 信之 会員 : 日高信用金庫 理事就任
- 佐藤 雅裕 会員 : 少年補導員功労賞 受賞
- 山口 一史 会員 : 北海道保険医会 日高支部長 就任
- 不動 新作 会員 : 親睦ゴルフ大会 準優勝
- 河田 貢 会員 : 浄運寺Jazzライブ 無事終了
- 四ツ屋義道 会員 : 6月29日うまいもの市 無事終了

◎青少年委員会(河田貢委員長)

前年度の新世代奉仕委員会で6月28日・29日に札幌のNTTセミナーセンターにおいてインターアクト年次大会がありました。静内RCからは私と不動新作会員・富岡豊会員並びに地区委員の山田明会員が出席いたしました。

生徒たちの発表もすばらしくとても立派な年次大会でありました。詳しい内容については不動プログラム委員長と相談し後日発表したいと思います。ちなみに今年度は名称が青少年委員会に変わりましたが、インターアクトの年次大会が静内で開催されますので皆様のご協力をよろしくお願い致します。

本日のプログラム 富永信第8グループガバナー補佐卓話

◎プログラム委員会(不動信之委員長)

《ゲスト紹介》

本日はご多忙の中、富永信第8グループガバナー補佐様に本年度第1回目のクラブ訪問にお越しいただき誠にありがとうございます。

ここで簡単に富永ガバナー補佐の経歴をご紹介します。富永ガバナー補佐は、昭和56年7月1日に三石RCに入会しており、職業分類は漁業であり有限会社富永水産の代表取締役でございます。

ロータリー歴は、三石RCの会長を3回歴任されております。



不動プログラム委員長

◎富永信第8グループ補佐卓話

皆さんこんにちは。本年度ガバナー補佐を務める事になりました三石ロータリークラブの富永信でございます。本日は第8グループガバナー補佐委員会の出口会員と共に邪魔いたしました。

よろしくお願いいたします。

昨年度の静内RCの市毛会長、荒川幹事以下役員の皆様及び地区役員の皆様大変ご苦労様でした。本年度の福嶋会長、大森幹事以下役員の皆様及び会員の皆様におかれましては、不慣れな私でございますけれどもご協力の程よろしくお願い致します。

さて、皆様すでにご存知のように、2014-2015年度の国際ロータリーの会長は、台湾、台北RCのゲイリー・C. K. ホアン氏で、国際ロータリー第2510地区のガバナーは札幌南RCの羽部大仁氏です。

2014-2015年度の国際ロータリーのテーマは「LIGHT UP ROTARY」「ロータリーに輝きを」です。

地区の重点目標は4つのテーマがありまして、

第1番目はRIテーマ「ロータリーに輝きを」を推進しよう。で、ホアン会長はこう述べております。

これにはテーマ以上の意味があると思います。私達がロータリーでどう生き、どう考え、感じ、活動するかがこの言葉にこめられております。すべてのクラブ、地区、そして活動するすべての国々で、人々のために何が出来るかを表しています。

明々とした光で「ロータリーに輝きを」与えることができるのは、他でもない私たち自身です。世界には思いやりがある人々がいることを、より良い地域社会を築く力のある人々がいることを身をもって示すのです。私たちは、暗闇の中で座っているだけでは駄目だと声を上げ、じっと座っている代わりに、120万人全員が力を合わせてロータリーを輝かせようではありませんか、と述べております。

皆様のご自身の職業を通して光り輝いていただきたいと思っております。このことが、クラブを輝かせしめては、地区全体、全世界を輝かせることに通ずると思っておりますので宜しくお願い致します。

第2番目のテーマは、「地区の戦略計画とクラブの戦略計画を推進しよう」で、地区の戦略計画の重点課題には、

第一に、第2510地区ロータリーデーの実施にポリオ撲滅に向けて地区、クラブ、地域社会と連携して行動しよう、を掲げました。

ロータリーデーを9月14日、ロータリーウィークを9月20日と定めてポリオ撲滅のための募金活動をして欲しいとの要請を各クラブにお願いしました。

地区としての活動は、ポリオ撲滅の為、ロータリーウィークの期間に北海道新聞の全道版に道新の社長と羽部ガバナーの対談形式でポリオに関する広告を載せる予定で各クラブ一人千円の寄付をお願いしたいとのことです。

次に、ポリオ撲滅のバッチを所属クラブ会員全員が購入してほしいとのことで(10個単位)、一般の市民や町民に販売して欲しいとのことです。また、この期間中にイベントを企画するなどして寄付金を集めてほしいとの意向を示されました。



富永信ガバナー補佐



出口委員長と富永ガバナー補佐

第二に、ロータリーファミリーを通じて会員増強を、家族会員や企業の社員等にも入会を勧めて欲しいとのことです。
 第三に、メディアや企業でロータリークラブの活動方法を広報(公共イメージの向上)しよう。このことについては普段より静内ロータリークラブでは「ロータリーの友」を公共施設等に配布してPRに努めておられると聞いておりますので効果があると思っております。続けていただければ幸いです。

第3番目のテーマは、「引き続き復興支援に参加しよう」で、安孫子年度に引き続き福島キッズキャンプの支援をする計画になっております。ガバナーより要請がありましたらご協力の程宜しくお願いいたします。

第4番目のテーマは、「全クラブで地区史編纂に協力しよう」で、石垣年度～現在までの間18年間の歴史を記述したいいわゆる地区の歴史が欠落しておりますので、各クラブの歴史を紐解いて、節目となる出来事で地区の歴史に残しておきたい項目について報告していただきたいとのことです。

羽部年度中に完成させたいとの意向です。

一部2千円で販売いたしますので購入していただきたいとのことです。(新入会員の記念品等に使用して欲しい。)

最後に、ロータリー財団に対する寄付については羽部年度より一人150ドルとなっております。よろしくご協力をお願いします。



市毛前会長と荒川前幹事より
50周年記念事業資金の贈呈



贈呈式後の新旧会長・幹事



市毛前会長と荒川前幹事へ
記念品を贈呈

2013-2014年度下半期100%出席表彰

- 1年 高田敏文会員、福原啓介会員、吉田徳一郎会員
- 7年 河原秀幸会員、真下明会員、宮崎幸夫会員
- 8年 日暮孝男会員、山口央志会員、不動新作会員
- 9年 在田恒昌会員、福田義信会員
- 11年 山口俊秀会員
- 14年 増本裕治会員

- 16年 不動信之会員
- 17年 石垣勝英会員、渋井郁夫会員
- 19年 富岡豊会員
- 25年 市毛満会員
- 37年 平野井繁会員
- 38年 細川好弘会員



高田敏文会員



福原啓介会員



吉田徳一郎会員



真下明会員



河原秀幸会員



日暮孝男会員



不動新作会員



在田恒昌会員



山口俊秀会員



不動信之会員



石垣勝英会員



渋井郁夫会員



富岡豊会員



市毛満会員



平野井繁会員



7月7日 第64回『社会を明るくする運動』開催